═ 第18回村民大運動会 ═

小杉地区が二連覇

2位 二本木 沢海　4位 木津　5位 横越

第十八回村民大運動会が十月十日の体育の日、横越小学校グランドで行われ、小杉地区が二年連続通算五回目の優勝をしました。

声援をうけ力走するリレーの選手

幼児から高齢者まで楽しいプログラムがいっぱい用意された運動会には、選手、応援団ら千二百人余りが参加して、雲一つない秋晴れのもとで、大会々長の浅見村長の挨拶に続き田村千津さん（小杉）の力強い選手宣誓で競技が始められ、各地区とも競技、応援にと熱戦を展開。なかでも二本木地区は、今年も子供たちの樽ばやしで運動会を盛り上げ、今年から速さを競う男女百メートル競争が加わって、大勢が出場し例年にない活気もみられ、みんな心地よい汗を流していました。

地区対抗種目では、昨年優勝の小杉地区が午前の部で首位に立ち、午後から各地区がそれを追うという展開となりました。小杉地区は、大玉送りや玉入れ競技で他地区に追い上げられ、木津地区には一時逆転されたものの得意の綱引きで他を圧し、選抜リレーでも底力を発揮するなどの健闘をみせ、昨年に続き優勝を飾りました。

また、この運動会の席上、村体育協会（会長佐藤栄太郎）は、優秀競技者として次の方々の表彰を行いました。

▽ゲートボール
遠藤　寛司（世界・全国大会出場）
横山　七郎　〃
渋谷　泉　〃
遠藤　秀雄　〃
遠藤　広次　〃
小柳芳太郎　〃

▽銃剣道
五十嵐正志（国体出場）
東城　清　〃
山村　望（全国大会出場）
石井　一浩　〃

▽バスケットボール
武藤　俊昭（国体出場）

なお、国体出場の高橋陽子さん（高校テニス）が、当日の表彰でもれておりました。深くお詫び申し上げます。また、高橋さんの表彰は村内一周駅伝大会の席上において行われます。

保険料のお支払いは便利な口座振替に

口座振替なら金融機関で一度手続きをされますと、あなたの預金口座から自動的に納めていただけます。

納期限を気にする必要もなく、納め忘れもなくなり、払込みのためにわざわざ出掛ける必要もありません。

毎月金融機関に出向いて納めている方には、ぜひ口座振替にされるようお勧めします。

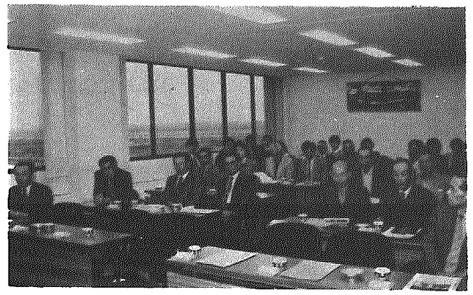
申し込み手続きは、役場年金係におたづねください。

知っていますか 年金のこと

―国民年金移動相談所開設―

年金制度が大きく改正されてから一年六ヶ月になりますが、まだ新しい制度についてわからない方も多いようです。そこで社会保険事務所から相談員を招いて、年金相談所を開設しますので、多数の方のご来場をお待ちしています。

相談日　十一月十日(火)
午前十時～正午
場所　横越村役場
一階　研修室


美浦村の区長会のみなさん

広がる友好の輪
美浦村の区長会来村

姉妹村の茨城県美浦村の市川紀行村長をはじめ区長会のみなさん三十六名が、十月二十一日に本村を訪れ、役場で交歓会を行ったほか北方文化博物館を見学しました。

青年たちがかけ橋となって始まった両村の交流も、昭和五十六年の姉妹村盟約書の調印で一段と堅い絆で結ばれています。これまで、青年団、議会、教育関係者、婦人会、中学生へと発展してきており、今回の区長会来村で交流の輪がいっそう広がりました。

一行は行政区区長の研修視察に際して本村と交歓を図りたいと訪れたもので、役場で佐藤代表区長、佐藤助役らの歓迎を受けました。

美浦村長から「今までも美浦から各界各層の人達が訪れ、横越村の長所に学び、美浦村の振興に活かされています。今日の交歓会も行政にすばらしく役立つものと確信しています。」とあいさつがあった後佐藤助役から村の概要等の説明を聞き、保育園運営、文書配布など熱心な意見交換がありました。

また、二十数年の交流に今もってカップルの誕生がないのは残念。両村の発展と永遠の関係を結ぶためにも、是非カップルの実現をめざしたいとも話されていました。

農業祭 ごあんない
11月21日・22日

とき
十一月二十一日
午前九時～午後四時
十一月二十二日
午前九時～午後三時

ところ
農村環境改善センター（沢海）

《催しもの》
○農産物品評会
○農畜産物即売会
○余技展
○特産物無料配布抽選会
○不用品交換市
○その他
もちつき大会
ポン菓子　ほか

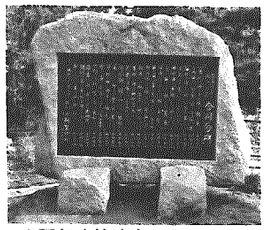
県下各派連合俳句大会
県知事賞に坪谷耕雨さん

木津地区で、先頃完成した農業構造改善センターの竣工を記念しての新潟県各派連合俳句大会が、十月十一日横越村公民館主催、（小阿賀吟社主管）により、新装の改善センターで開催されました。

この俳句大会の兼題の部では、県内各地、北は岩船、村上市、南は柏崎、刈羽、佐渡及び魚沼の各郡市から百五十二名にのぼる応募があり、当日は各地から会場いっぱいになる百五名の参加者が集まり、盛会のなか席題と一句競詠でその覇を競い合いました。

審査の結果、本村の坪谷耕雨さんが兼題の部で、見事一位の県知事賞に選ばれたほか各部門別入賞者は別掲のとおりになりました。

また、小阿賀吟社によって改善センター前庭に、施設の完工を記念して合同句碑（黒みかげ石、高さ二㍍、幅一・三㍍）も建立され、そこには、元教育長の田中郁郎氏揮毫による、各人お気に入りの二十句が刻まれています。


小阿賀吟社建立の合同句碑

俳句大会入賞者
〈村内五位までの入賞者〉
〈兼題の部〉
一位　坪谷　耕雨（木　津）
五位　坪谷十九一（木　津）
〈兼題高点句〉
一位　坪谷　耕雨（木　津）
五位　市村　湖月（横　越）
〈席題の部〉
一位　小林　竹生（二本木）
〈一句競詠〉
四位　佐藤　志残（木　津）

入賞句
（兼題高点句）
一位　坪谷　耕雨
血を採られみて鶏頭の朱が眩し
二位　小沢　美穂
鰯雲保母がかごめの鬼となる
三位　高橋　松月
鰯雲屋根に一日瓦職
四位　渡辺　長子
黒板に夫のメモある鳩日和
五位　市村　湖月
朝の鵙一刀彫り師の眼が光る

ごあいさつ

教育長　中川国保

この度、板垣教育長の後任として、十月一日付けで就任することになりました。

皆様もご存知のように、私が昭和三十四年、農業技術員として本村へ就職した当時は、戦後経済がどん底から少し上向いた時代で、食糧増産が緊急課題であり、農業振興が強く求められ、新農村建設事業が推進されていました。

この事業は適地適産を標榜し、その担い手づくりのため青年学級で学習活動を進める一方、四Hクラブ・農研クラブ活動が盛んで、若い人達と一緒に農事指導に出かけ、田や畑をとび歩き廻った毎日が走馬燈のように想い出されてなりません。

その当時の方々は今、各地区の中堅となり地域づくりの指導者として、大活躍されているを見るにつけ、一緒になって学べた幸運と感謝の念でいっぱいです。

その後農業施策も農政の変遷により、厳しい減反施策を余儀なくされる間、私の担当も経済・土木・下水道等の事業部門を経て企画・総務を勤めてきましたが、今度の業務は今迄とは全く違う分野の行政で、しかも教育長という極めて責任の重い仕事を勤めることになりました。

教育行政は実に広範な業務を司どる部門のうえ、上限のない深みのある業務と察するに身の竦む想いを感じます。

しかし、これもまた村民への大事な奉仕であるので、皆様の暖かいご支援と各機関のご協力を頂き、更に先輩各位のご指導ご鞭撻をお願いして、教育行政の推進に努めたいと決意いたしました。

何卒関係皆々様のご協力とご指導を切にお願いして、就任の挨拶に替えさせて頂きます。

「わが家・わがまち交通安全」署名のお願い

最近、県内の交通事故は、大幅に増加し誠に憂慮すべき状況となっています。

この激増する交通事故に歯止めをかけ、さらに減少させていくためには、一人ひとりが交通ルールを守り、県民総ぐるみで交通安全の自覚を高めていくことが、今最も必要とされています。

そこで、家庭や地域から交通事故を絶対に起こさないよう、また、遭わないよう誓うとともに、交通安全への認識を深めていただくために、新潟県交通安全対策連絡協議会では、「わが家・わがまち交通安全」署名を実施することになりました。

わたしたちの村でも、交通安全各支部の役員、交通安全母の会役員が、各家庭に署名活動にお伺い致しますので、趣旨にご賛同いただきご協力くださるようお願いします。

献血にご協力を

十一月二十一日(土)、農村改善センター（農業祭会場）で午前十時から午後三時三十分まで献血車ゆうあい号が来村します。

献血にご協力ください。

老人クラブ招待芸能祭
すばらしい芸でうっとり

横越村商工会青年部（佐藤正男部長）では、第十一回老人クラブ招待芸能祭を十月十八日、横越小学校体育館で開きました。

当日は、横越中生徒のブラスバンド演奏や村内外からの出演による三味線、尺八、琴、日本舞踊などのほか、キングレコード歌手の峰聖二歌謡ショーが次々と繰り広げられ、各老人クラブなど五百人余りのお年寄りをたっぷりと楽しませていました。

また、老人クラブコーナーでのカラオケでも、来賓で出席していた浅見村長も飛び入りで「横越小唄」を披露する場面や、お年寄りによるゆかいな替歌も飛び出し、会場は大きな拍手に湧いていました。

盛りたくさんの芸能が繰り広げられる